

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象 ■	評価対象 ■	新規 □	完了事業 □	ゼロ予算事業 □	担当者	丸山 孝幸
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3 5 2 3
事務事業名	4230 花と緑のまちづくり事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	06023300 公園整備と街中緑化の推進						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費					
	事業	020000 花と緑のまちづくり事業					
事業目的				事業概要・効果			
地域の緑化運動や花づくり運動に、自主的に取り組める人材育成を図るため、花と緑のボランティア講座、初めてのガーデニング講習会等を開催する。また、併せて花づくりの団体を増やす。				美しい自然環境と景観に恵まれた須坂市に花を添え、美しい風景を共有し、歴史的遺産を活かした情緒豊かな文化都市を目指し、住民参加で花を育て、花を愛する感性ある人づくりによって快適な生活環境と、訪れる人に優しく温かい魅力ある「ふるさと」づくりに取り組む。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデンコンテストの実施、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか	花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデンコンテストの実施、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか
平成24年度 実績	平成25年度 実績
花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデンコンテストの実施、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか	花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデンコンテストの実施、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催、マスコットキャラクターの製作ほか
平成26年度 予定	平成27年度 予定
花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデンコンテストの実施、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催、20周年記念式典の開催ほか	花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデンコンテストの実施、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか

指標名	花苗援助団体数				
算式					単位 団体
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標		86	88	80
	実績	63	60	59	
指標選定の理由	町なかの緑化推進のため、自主的に緑化・花づくりを行う団体を増やすため。				
最終年度目標の根拠	援助団体数が下方傾向にあり、現状維持を図る目的として、1.3~1.4倍とした。				
指標名	信州須坂オープンガーデン参加庭園数				
算式					単位 庭数
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標		55	55	55
	実績	56	58	54	50
指標選定の理由	市民の皆さんが丹精込めて育てた庭を一般開放していただき、楽しみながら訪問者（県外・市外の観光者）の方と花に関する情報交換や交流を図るため。				
最終年度目標の根拠	平成24年度をピークに減少傾向にあるが、新規取組者の開拓をする。四季を通じたガーデンづくり講習会の推進を図る。				
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		12,999	13,826
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	3,474	3,076
	地方債	0	0
	その他	0	83
一般財源		9,525	10,667
人員数(人)	正規職員	1.0	1.4
	嘱託職員	3.2	2.4
	臨時職員	0.6	0.6
人員コスト	正規職員	6,858.0	9,601.2
	嘱託職員	8,720.0	6,540.0
	臨時職員	706.2	706.2
	計	16,284.2	16,847.4
市民一人当たりの経費		0.6	0.6
総額		29,283.2	30,673.4

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	632	講師謝礼、花壇コンクール、コンテナガーデンコンテスト記念品代ほか
11節 需用費	5,293	花苗代、オープンガーデンマップ、花こよみ印刷費ほか
13節 委託費	1,557	プランター、花壇管理委託料、マスコットキャラクター「かなちゃん」の製作
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金、日本花の会負担金
その他	5,459	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	685	講師謝礼、花壇コンクール、コンテナガーデンコンテスト記念品代ほか
11節 需用費	4,884	花苗代、オープンガーデンマップ、花こよみ印刷費ほか
13節 委託費	945	プランター、花壇管理委託料、マスコットキャラクター「かんなちゃん」の製作
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,858	全日本花いっぱい連盟負担金、日本花の会負担金、20周年記念事業負担金
その他	5,454	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	花壇やフラワーロード整備の取り組みは、花づくりを通じて自然を大切に作る人づくりや環境美化などに配慮することができる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	子どもから高齢者まで、花を植え育てることを通じて、世代間交流や地域コミュニティの形成が図れるとともに、須坂を訪れる人を温かく迎えられる「まちづくり」につながった。 また、各花壇の維持管理は、地域の清掃活動なども提起し、「自分たちの地域は自分たちできれいにしておく」という環境美化の心を育み、快適な生活環境のため自ら行動できる「人づくり」をつなげる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	現在、地域発元気づくり支援金の助成を受けている。 平成26年度末で終了との話があるが、引き続き助成を受けられるよう働きかけをしていく。 また、他団体からの助成がないか、探していく。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

花苗等の資材の援助による花壇等の整備、平和の花カンナやオープンガーデンにより、県外・市外からのお客様やマスコミからの関心は高まっている。また、「みどりの愛護功労者」国土交通大臣表彰の10年連続受賞など、高い評価をいただいている。しかし、花づくり団体の構成員の高齢化などの課題も出ている。また、天候不順による花壇管理等への影響もあった。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
市民ボランティアの協力により、各地に花壇、フラワーロードが整備されており、引き続き花と緑のまちづくり事業を市民の協力により進める		市民ボランティアによる市内の花壇、フラワーロードは100箇所を超えており、国交省大臣表彰も11団体が受賞している。平和の花「カンナ」も含め花、緑の事業を進めていく	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	